


MODEL-med[®]
international

**Product Range of
Obstetric & Gynaecological
Simulators**



Our goal is to help
keep mothers and babies safe

ルーシー器械分娩トレーナー

商品構成

- 1 x ルーシーズママ (母体)
- 1 x ルーシー (胎児頭部)
- 2 x 固定用クランプ
- 1 x 水性潤滑剤
- 1 x ベビーパウダー

別途準備する必要があるもの:

- 2 x 「お母さん」と「助産師の」ための個人用保護具
- 1 x めるま湯と洗剤に浸した布
- 1 x 刷毛ブラシ

習得できる手技

1. 妊婦の膣評価
胎位評価
2. 吸引分娩
3. 鉗子分娩
4. アシスト・デリバリー法の実用性の理解

準備とメンテナンス

MODEL-med シミュレーターのお手入れ方法



セットアップ・クリーニング・保管

準備

適切なメンテナンスは、製品の寿命を長くします。私たちの製品は生体本物そっくりの素材で作られ、丁寧に扱えば長くお使い頂けます。

長い爪、指輪、時計、いずれも適しません。

必ずグローブや個人保護具の使用を心掛け、シミュレーターを、実際の人間同様に優しく扱ってください。

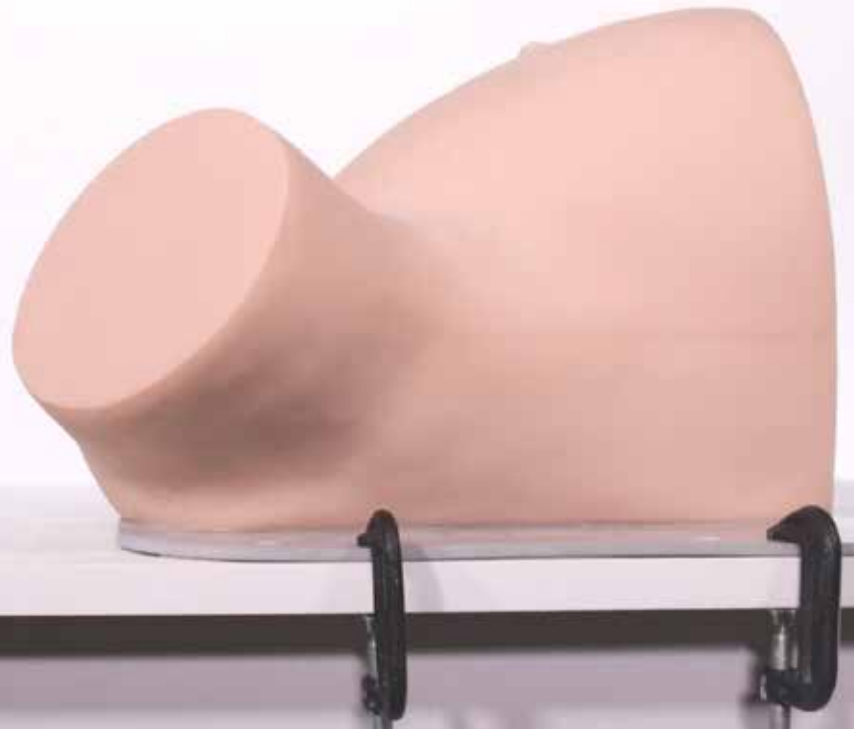
セットアップ

シミュレーション中にシミュレーターが動かないように、付属の固定用クランプで、作業台にベースを固定します。

より永続的な解決策をお望みなら、ベースを作業台の表面にボルトやネジで固定することも可能です。



Cephalic Birth



頭位分娩のシミュレーションには、作業台後方での固定をお勧めします。

骨盤位分娩のシミュレーションには、作業台前方での固定をお勧めします。

このようにすることで、どちらのシナリオでもスペースが確保されたトレーニングができます。

Breech Birth





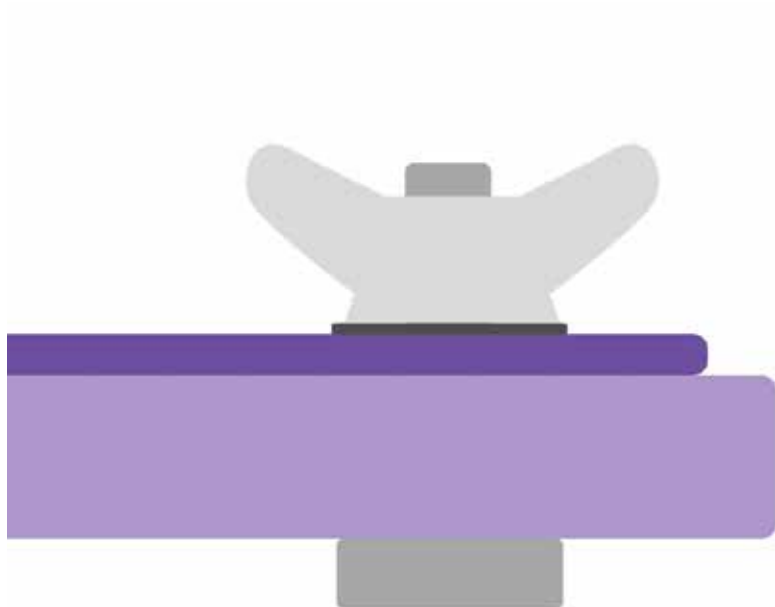
作業台へのボルト固定

ベースユニットを作業台に永続的に固定するには、ボルトをお勧めします。以下の手順で行ってください。

- シミュレーターを使用したい作業台の位置に置きます。
- 作業台に鉛筆で、ベースの前後の穴の位置に印をつけます。
- 作業台からシミュレーターを一旦取り外します。
- 3mmまたは1/8 インチのドリルビットを使って、それぞれのマークに小さな下穴を開けます。
- 次に、6.5mmまたは1/4 インチのドリルビットで作業台を穿通します。

シミュレーターを作業台に取り付けるには、適切な長さのボルトが必要になります。作業台の厚さを計測し、その寸法に25mmを加算します。その長さが、固定に必要なボルト長となります。

- その長さのボルト、ワッシャー各4 枚、正しいサイズのウイングナット4 個を用意してください。
- 母体のベースの穴と穿通したデスクの穴を合わせ、ボルトを通します。この段階では、ワッシャーとウイングナットを緩めに取り付けます。
- 残りの3 本のボルトも同様の手順を繰り返し、仮固定します。4 本のボルトの仮固定が出来たら、ウイングナットをしっかり締め付けてください。



ボルトの長さ

作業台の厚さ+25mm

ご注意

各シミュレーターには固定用クランプは付属していますが、ボルト、ワッシャー、ウイングナット、ネジなどは付属していません。

ネジ固定する場合は？

シミュレーターを使用する作業台の所定の位置に置きます。ベース後部の4つの穴からネジを打ち込みます。

電動ドライバーや電動ドリルを使って作業台にネジを打ち込む場合は、シミュレーターの側面と電動ドリルの間に厚紙を挟んで作業してください。こうすることで、シミュレーターの皮膚を傷つけずに作業が行えます。



「お母さん」と「助産師」

シミュレーションの効果を最大限に引き出す人員構成は、医療訓練を受けた2人のスタッフでシミュレーションを行うことです。

1人目が産道から赤ちゃんを押し出す役割を担います。2人目は、胎児を分娩する産科医または助産師となります。

このマニュアルでは、胎児を産道から押し出す人を「お母さん」と呼び、胎児を娩出する人を「助産師」と呼ぶこととします。

胎児を娩出する人が産婦人科医、助産師、産科医など多数であることは承知しています。このマニュアルにおいては、「助産師」という表現に統一することとしました。



潤滑剤

MODEL-medシミュレーターには水性潤滑剤以外のご使用にならないでください。

潤滑剤の最も標準的なものは、KYゼリーです。潤滑剤の中には規格外のものもあるので、使用する潤滑剤が、べたつきが強いものでなく、滑りやすいものであることを必ず確認してください。

超音波ゼリーはうまく機能しませんので、使用しないでください。



使用後は必ずシミュレーターをクリーニング

使用後にクリーニングをしなければ、やがてゴム製品は壊れ始めます。

その兆候としては、永続的にベタつくようになることです。ゴムは一度劣化すると修復できません。

繰り返しになりますが、適切なメンテナンスが製品を長持ちさせます。丁寧に扱えば、長くお使いいただけます。

シミュレーターのクリーニング

シミュレーションが終わったら、ぬるま湯と洗剤に浸した布で汚れを落とします。
付着したすべての潤滑剤は、完全に取り除いてください。

糸くずの出ない柔らかいタオルで拭いて、シミュレーターを乾かします。

ベビーパウダー(タルカムを主成分とした)を塗布します。
ベビーパウダーを使うことに不安がある場合は、タピオカ粉(別名アロールトパウダー)の使用をお勧めします。とうもろこし粉は黄色く変色しやすいのでお勧め出来ません。

シミュレーターは布で包むか、ケースに入れ保管してください。

沐浴のように水に浸すことは絶対に行わないでください。

MODEL-med ウェブサイトの準備&メンテナンス
ビデオガイドをご覧ください。



**Lucy & Lucy's Mum
Instrumental Birth Simulator**

**550012
ルーシー器械分娩トレーナー**



吸引分娩

このシミュレーターは吸引や鉗子など器械分娩のシミュレーションができます。

このシミュレーターの骨盤底は、女性の骨盤底を正確に再現されているため、シミュレーターの娩出時の挙動もはリアルです。

まず、ルーシーの頭部と母体の産道に潤滑剤を塗布します。

頭部の位置が決まったら、吸引カップを使用し分娩のシミュレーションができます。

シミュレーションを効果的に行うには、母親役と産科医役の2人が必要です。

膣に挿入する前に、カップに潤滑剤が塗布されていることを確認してください。

産科医役が推奨される器械分娩の手順を実践する間、母親役が正しい位置に頭部を保持し、正しい抵抗力をかけてください。



鉗子分娩

鉗子を使ったシミュレーションも可能です。使用のたび、十分な潤滑を毎回行ってください。

産科医役が鉗子を用いて器具による処置を行う間、母親役は再び頭部を正しい位置に保持してください。

ルーシー器械分娩トレーナーの利点のひとつは、ルーシー(胎児)の頭のどこに鉗子が置かれているか、背部(母体側)から見て確認できることです。

これにより、鉗子をどのように配置すればよいか産科医役の学生がしっかり理解できるようになります。



FAQs

Q. MODEL-medのシミュレーターはラテックス製品ですか？

いいえ、MODEL-medのシミュレーターにラテックスは一切含まれていません。

Q. シミュレーターが硬く使いにくい。おかしいのでは？

寒さ(温度)が関係していることはほぼ間違いありません。寒冷地でゴムが冷えてしまうと、かなり硬くなってしまいます。

シミュレーターを使用する前に、少なくとも1日は室温で保管することをお勧めします。気温が高くなれば硬かったゴムも柔らかい本来の状態に戻ります。

Q. シミュレーターの上にしばらく何かを置いたままにしていたら、ゴムがへこんでしまいました。どうすればいいのでしょうか？

ゴムが変形した場合は、ドライヤーで軽く温めてください。ゴムを温めながら、軽く揉んだり押ししたりします。

ただし、ゴムの温めすぎには注意してください。優しく熱を加える程度で十分です。ゴムが元の形状に修復します。

Q. シミュレーターの保管方法はどのようにした方がいいですか？

私たちは、シミュレーターは空気にさらされるのがベストであると考えています。長い間、完全に密閉された容器に納めておくとは、あまり良くありません。

シミュレーターの周囲に良好な空気の流れが確保されるようにしてください。

Q. シミュレーターの操作には何人必要ですか？

2人がベストです。胎児をコントロールする臨床医と、シミュレーターのビジネスエンドにおいて練習中のさまざまな操作を説明する臨床医が必要です。

例えば骨盤位分娩では、一人の臨床医がソフィー(胎児)を分娩し、もう一人の臨床医がモデルの反対側で足と腕をコントロールするのが最適です。Nuchal Armのシミュレーションのような状況などはそうです。

FAQs

ソフィー産科シミュレーター

Q. ソフィーとソフィーズママを初めて使います。始める前に知っておくべき重要なことはありますか？

はい。ソフィーとソフィーズママを正しく使うには、潤滑剤がたっぷり必要です。

母体の会陰部を保護する為にも、とても重要です。特に肩甲難産の練習中は、腕にも潤滑剤をしっかり塗る必要があります。

また、骨盤位分娩の際には、足の飛び出しにも注意する必要があります。ソフィーの踵が急に飛び出して来るのです。こういった動きを注意深く制御しなければ、母体の会陰部は損傷する可能性が高まります。

Q. ソフィーズママで赤ちゃんを押し出すのが大変です。何か間違えていますか？

潤滑剤はたくさん使っているでしょうか。超音波ジェルは滑りが悪いので使わないでください。

胎児を産道から押し出すために、最良の姿勢と体位、正しいテクニックであるか確認してください。もしあなたが、ソフィーをママに押し付けようと必死になっているなら、まず中断しましょう。

なぜこのようなことが起きているのか、確認しましょう。ゴムが冷えてはいないか、潤滑剤が足りているか。

ご使用中に気分が悪くなった場合は、ただちに使用を中止し、医師の診断を受けてください。

FAQs

ルーシー器械分娩トレーナー

Q. ルーシーズママからルーシーを娩出できません。何が問題でしょうか？

潤滑剤が不足している可能性が高いです。ルーシーズママの産道とルーシー（胎児頭部）の両方に潤滑剤を塗ってください。

Q. 吸引カップがルーシーの頭に吸着しません。

児頭にもっと潤滑剤を塗布してください。

チャーリー産科シミュレーショントレーナー

Q. 子宮頸がチャーリー（胎児頭部）の上で滑り続けます。

チャーリー（胎児頭部）と子宮頸の間に潤滑剤が付着していないことを確認してください。チャーリーでは、滑らないよう乾いていなければなりません。

Q. チャーリーズママの中に押し込むのが本当に大変で、子宮頸が動き続けてしまいます。

チャーリー（胎児頭部）とママの内側にも潤滑剤を塗ってください。

Q. チャーリー（胎児頭部）がママから抜けなくなりました。

チャーリーのガイド「児頭の取り出し方」を確認してください。

MODEL-med[®]
international



NLS 日本ライトサービス株式会社
Nihon Light Service, Inc.

医学教育機器事業部

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-42-1

☎ 03-3815-2354 ☎ 03-3818-6843 ✉ igaku@nlsinc.co.jp 🌐 www.medical-sim.jp